

主 な 施 策 に 関 す る 事 項

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																							
「がんばろう！旭」復興支援事業 (決算書P79)		総務費	8,770	特定財源			一般財源																				
				国県支出金	地方債	その他																					
						8,770																					
事業概要	各種団体が行う復興事業に対し、補助を行った。																										
	事業内容																										
	<table><thead><tr><th colspan="2">内 容</th><th>事業費(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">「がんばろう！旭」復興支援事業補助金</td><td rowspan="8">8,770,000</td></tr><tr><td>・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2018</td><td>2,200,000 円</td></tr><tr><td>・旭市七夕市民まつり</td><td>2,500,000 円</td></tr><tr><td>・あさひ砂の彫刻美術展 2018</td><td>1,700,000 円</td></tr><tr><td>・矢指ヶ浦海岸復興イベント</td><td>700,000 円</td></tr><tr><td>・旭市夏期観光ポスター首都圏掲示事業</td><td>770,000 円</td></tr><tr><td>・復興飯岡 リアル宝探し</td><td>700,000 円</td></tr><tr><td>・花と緑で旭を元気にするプロジェクト (花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会)</td><td>200,000 円</td></tr></tbody></table>						内 容		事業費(円)	「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		8,770,000	・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2018	2,200,000 円	・旭市七夕市民まつり	2,500,000 円	・あさひ砂の彫刻美術展 2018	1,700,000 円	・矢指ヶ浦海岸復興イベント	700,000 円	・旭市夏期観光ポスター首都圏掲示事業	770,000 円	・復興飯岡 リアル宝探し	700,000 円	・花と緑で旭を元気にするプロジェクト (花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会)	200,000 円	
	内 容		事業費(円)																								
「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		8,770,000																									
・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2018	2,200,000 円																										
・旭市七夕市民まつり	2,500,000 円																										
・あさひ砂の彫刻美術展 2018	1,700,000 円																										
・矢指ヶ浦海岸復興イベント	700,000 円																										
・旭市夏期観光ポスター首都圏掲示事業	770,000 円																										
・復興飯岡 リアル宝探し	700,000 円																										
・花と緑で旭を元気にするプロジェクト (花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会)	200,000 円																										
【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 8,770,000 円																											
事業効果	イベントなどの各種復興事業を行うことにより、復興に向けて歩む市の姿を積極的に発信し、様々な交流の活性化が図られた。 また、震災からの復興に向けた生活の安定やコミュニティの再生が図られた。																										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
ふるさと応援寄附 推進事業 (決算書 P 79・81)		総務費	22, 779	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							22, 779
事業概要	旭市を愛し、応援しようとする個人または団体から広く寄附金を募り、新しい財源の確保を行った。また、市の知名度の向上及び産業の活性化を図るため、市外の寄附者（個人）には特産品等を贈呈した。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費(円)		
	印刷製本費		パンフレット		79, 920		
	手数料		クレジットカード支払手数料		290, 895		
	委託料		業務代行委託料 (内訳) 代行手数料 6, 032, 355 円 記念品代 13, 812, 307 円 記念品送料 2, 270, 446 円 受領証明書発行 82, 320 円 返礼品 PR 動画作成 162, 000 円		22, 359, 428		
	使用料		システム使用料		48, 600		
			計		22, 778, 843		
	寄附受納額						
	項 目		内 容		寄附額 (円)		
旭市ふるさと 応援基金		個人寄附 1, 749 件 46, 849, 000 円 (うち市外 1, 748 件 45, 849, 000 円) 団体等寄附 35 件 1, 626, 348 円		48, 475, 348			
事業効果	寄付金全額をふるさと応援基金に積み立てた。旭市の魅力を発進するため、特産品などの返戻品メニューを拡充したことによって一層の P R が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																					
定住促進奨励金 交付事業 (決算書P89)		総務費	26,100	特定財源			一般財源																		
				国県支出金	地方債	その他																			
						24,900	1,200																		
事業概要	定住を目的に新たに本市へ転入し、新築住宅の建設・購入及び中古住宅を購入した人に対し、奨励金を交付した。また、若者の定住を促進させるため、交付対象者の年齢や世帯構成について要件の見直しを行った。																								
	事業内容																								
	<table><tr><th colspan="3">内 容</th><th colspan="2">事業費(円)</th></tr><tr><td colspan="3">定住促進奨励金</td><td colspan="2" rowspan="4">26,100,000</td></tr><tr><td colspan="3">・42件</td></tr><tr><td>新築住宅建設・購入</td><td>34件</td><td>22,900,000円</td></tr><tr><td>中古住宅購入</td><td>8件</td><td>3,200,000円</td></tr></table>						内 容			事業費(円)		定住促進奨励金			26,100,000		・42件			新築住宅建設・購入	34件	22,900,000円	中古住宅購入	8件	3,200,000円
	内 容			事業費(円)																					
	定住促進奨励金			26,100,000																					
・42件																									
新築住宅建設・購入	34件	22,900,000円																							
中古住宅購入	8件	3,200,000円																							
奨励金額（最大110万円）																									
<table><tr><td>基礎額</td><td>30万円</td></tr><tr><td colspan="2">加算条件</td></tr><tr><td>・夫婦のどちらかが39歳以下の場合</td><td>20万円</td></tr><tr><td>・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合</td><td>10万円</td></tr><tr><td>・取得した住宅が新築の場合</td><td>20万円</td></tr><tr><td>・市内業者で新築した場合</td><td>10万円</td></tr><tr><td colspan="2">※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円</td></tr></table>							基礎額	30万円	加算条件		・夫婦のどちらかが39歳以下の場合	20万円	・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10万円	・取得した住宅が新築の場合	20万円	・市内業者で新築した場合	10万円	※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円						
基礎額	30万円																								
加算条件																									
・夫婦のどちらかが39歳以下の場合	20万円																								
・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10万円																								
・取得した住宅が新築の場合	20万円																								
・市内業者で新築した場合	10万円																								
※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円																									
事業効果	【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 24,900,000円																								
	要件の見直しを行い、最大110万円まで奨励金を交付することができ、転入者の経済的負担が軽減され、定住人口の確保と市のPRが図られた。																								

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
コミュニティバス等 運行事業 (決算書P89)		総務費	74,261	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						23,030	51,231
事業概要	高齢者、障害者、子どもなどの交通弱者をはじめ、多くの市民の交通手段を確保するため、市内4地区のルートでコミュニティバスを運行した。また老朽化した車両1台についてノンステップバスへの買い替えを行った。 コミュニティバスの運行のほか、平成29年度に策定した「旭市地域公共交通網形成計画」に基づき、公共交通の具体的な再編に取り組むため、「旭市地域公共交通再編実施計画」を策定した。						
	運行実績						
		旭地区	海上地区	飯岡地区	干潟地区		
	本数	8便／日	7便／日	10便／日	8便／日		
	料金	1乗車につき100円					
	実績	26,483人／年	7,047人／年	29,533人／年	17,575人／年		
	事業内容						
	項目	内 容				事業費(円)	
	報償費	地域公共交通会議 委員数20人（うち13人支払対象） @6,000円				264,000	
	旅費	費用弁償 地域公共交通会議委員 2人分				28,280	
需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費				100,171		
委託料	地域公共交通再編実施計画策定支援委託料				4,806,000		
使用料及び賃借料	土地借上料				151,200		
備品購入費	コミュニティバス車両購入費 ドライブレコーダー 停留所ベンチ				18,981,706		
負担金補助及び交付金	旭市コミュニティバス運行事業費補助金 旭地区ルート 15,452,578円 海上地区ルート 10,168,838円 飯岡地区ルート 16,277,278円 干潟地区ルート 8,031,082円				49,929,776		
				計		74,261,133	
事業効果	【その他特定財源内訳】 コミュニティバス広告掲載収入 180,000円、地域振興基金繰入金 22,850,000円						
	公共施設、通院、通勤、通学、買い物の利用などの市民生活の利便性の向上を視野に入れた公共交通施策の展開を図り、併せて老朽化したコミュニティバス車両の更新を行ったことで、公共の福祉の向上が図られた。						
	また、旭市地域公共交通再編実施計画を策定し、コミュニティバスの再編やデマンド交通の導入について、関係事業者の合意のもと、再編実施に必要な事項を定めた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳				
新庁舎建設事業 (決算書P91)		総務費	2,059,445	特 定 財 源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
					1,946,300	112,630	515	
事業概要	基本設計に基づき、工事施工を考慮した上で詳細な設計を進めるとともに、市民会議や議会への報告を行い実施設計を取りまとめた。							
	また、消費税率の引き上げに伴う経過措置を受けるため、新庁舎建設工事の入札を年度内に行い、建築外構、電気設備、機械設備について、それぞれ契約を締結した。							
	事業内容							
	項 目		内 容		事業費（円）			
	委託料		継続費／新庁舎建設設計（実施設計業務）		106,554,184			
	工事請負費		継続費／新庁舎建設工事（前払い）		1,952,380,000			
その他事務費等		報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料		510,976				
		計		2,059,445,160				
		【その他特定財源内訳】 庁舎整備基金繰入金 112,630,000 円						
事業効果		実施設計を完了するとともに、年度内での契約締結により消費税増税分を縮減した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
住民基本台帳事務費 (決算書P101)		総務費	41,334	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				6,542		773	34,019
事業概要	住民基本台帳法等に基づく各種窓口事務、並びに個人番号カードの交付及び公的個人認証に関する事務を行い、コンビニ交付システムの導入を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	共済費	臨時職員雇用保険料					245,512
	賃金	臨時職員賃金					2,024,179
	旅費	普通旅費 19,112 円					37,592
		特別旅費 18,480 円					
	需用費	消耗品費 391,396 円					785,488
		印刷製本費 394,092 円					
	役務費	通知カード・個人番号カード交付事務用郵送料					15,600
	手数料	コンビニ交付証明書発行テスト等					17,320
	委託料	コンビニ交付システム構築業務委託 31,212,000 円					31,453,056
		窓口受付システム保守業務 241,056 円					
	使用料及び賃借料	窓口受付システム賃借料 482,760 円					1,087,560
		コンビニ交付システム使用料 604,800 円					
負担金補助及び交付金	地方公共団体情報システム機構負担金 450,036 円					5,667,236	
	通知カード・個人番号カード関連事務委任交付金 5,217,200 円						
計						41,333,543	
事業効果	財源内訳						
	【その他特定財源】	自動車臨時運行許可手数料 547,500 円					
		個人番号カード再交付手数料 12,000 円					
		個人番号通知カード再交付手数料 213,500 円					
事業効果	住民基本台帳法、その他各法令に基づき、適正に窓口等の事務処理を行った。また、コンビニ交付システムを導入したことで、全国どこでも夜間や休日（6：30～23：00）に証明書の取得が可能となり、住民サービスの向上を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳					
自立支援給付事業 (決算書P121・123)		民生費	1,212,005	特定財源			一般財源		
				国県支出金	地方債	その他			
				908,531			303,474		
事業概要	障害者総合支援法に基づき、個別に介護の支援を受ける「介護給付」及び、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」を実施した。								
	事業内容								
	項目	内 容					事業費（円）		
	扶助費	身体障害者（児）補装具給付金 延 159 件 （内 軽度・中度難聴児補聴器購入費助成金 2 件） 身体障害者（児）補装具助成金 延 15 件 【介護給付】 居宅介護等介護給付費 実 121 人 （内 高額障害福祉サービス費 実 4 人） 短期入所給付費 実 40 人 施設入所支援給付費 実 70 人 生活・療養介護給付費 実 212 人 【訓練等給付】 自立訓練給付費 実 2 人 就労移行支援給付費 実 23 人 就労継続支援給付費 実 145 人 共同生活援助給付費 実 98 人 （新）自立生活援助給付費 実 2 人 （新）就労定着支援給付費 実 2 人 自立支援医療給付費 実 56 人 計画相談支援給付費 実 438 人					17,558,414 (146,000) 79,700 123,393,188 (536,906) 22,216,312 107,441,063 475,769,402 4,603,871 26,809,320 168,624,237 191,752,952 354,550 258,000 53,994,542 17,931,381		
		その他事務費等	審査支払手数料等					1,217,729	
		合 計					1,212,004,661		
		事業効果	障害者（児）の日常生活を支援することで、その生活の安定と福祉の増進を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
地域密着型サービス 拠点等施設整備事業 (決算書P131)		民生費	153,700 (148,509)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				153,700 (148,509)			
事業概要	常時介護を必要とし、自宅等で暮らすことが困難な高齢者でも、住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、地域密着型サービスとして位置付けられている「小規模特別養護老人ホーム」の施設整備を行う民間事業者に対し補助金を交付した。						
	事業主体：社会福祉法人 旭福社会						
	整備概要：小規模特別養護老人ホーム（定員 29 名：1 箇所） 木造 2 階建、延床面積 1,717.04 m ²						
	施設名称：地域密着型介護老人福祉施設やすらぎ園きらめき						
事業概要	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助 及び交付金		開設準備経費 5,191 千円 179 千円（補助単価引上分）×29 床			5,191,000	
	(平成 29 年度繰越明許分)						
事業概要	項目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助 及び交付金		施設整備費 130,500 千円 4,500 千円×29 床 開設準備経費 18,009 千円 621 千円×29 床			148,509,000	
	事業効果						
	地域密着型サービスとして位置付けられている「小規模特別養護老人ホーム」の施設整備事業及び開設準備経費の一部を補助することにより、地域における介護保険施設の整備の推進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
子ども医療費 助成事業 (決算書P133・135)	民生費	213,022	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			69,279		2,117	141,626
事業概要 要	0歳から高校3年生までの子どもの医療費（入院、通院、調剤費等）のうち、保険診療分の費用の全部又は一部を助成する。〔現物給付〕					
	○助成対象 入院：0歳から高校3年生(対象 高校3年生まで) 					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
出産祝金支給事業 (決算書P135)		民生費	32,850	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							32,850
事業概要	1年以上前から旭市内に継続して住民登録を有し、かつ現に居住している者が、2子以降を出産した際、出産祝金を支給した。(第2子への祝金は、平成28年度から開始)						
	○支給内容						
	出産祝金(第2子)			100,000円			
	出産祝金(第3子以上)			200,000円			
	小学校入学祝金(旧制度の経過措置)			50,000円			
事業概要	※平成24年3月31日までに出生し、旧制度において出産祝金10万円を受給した子が小学校に入学した時(平成30年4月入学まで)						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費(円)	
	負担金補助及び 交付金	出産祝金(10万円)		137名		13,700,000	
		出産祝金(20万円)		78名		15,600,000	
小学校入学祝金(5万円)		71名		3,550,000			
		計			32,850,000		
事業効果	出産を奨励祝福して祝金を支給することにより、次代を担う子どもたちの健全育成に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳														
乳幼児紙おむつ給付事業 (決算書 P 135)		民生費	32,063	特定財源			一般財源											
				国県支出金	地方債	その他												
							32,063											
事業概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、2歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して紙おむつ購入券（月 3,000 円）を給付した。																	
	○給付対象者 0歳児から1歳児（満2歳に到達する月の前月まで）を養育する保護者																	
	○給付乳幼児数 857人																	
	○利用枚数 1,000円券×29,304枚 500円券×5,498枚																	
	○取扱店 18店舗（旭市内登録店舗）																	
	事業内容																	
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>消耗品費</td><td>事務用消耗品</td><td>9,999</td></tr><tr><td>紙おむつ給付費</td><td>乳幼児紙おむつ給付費</td><td>32,053,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>32,062,999</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	消耗品費	事務用消耗品	9,999	紙おむつ給付費	乳幼児紙おむつ給付費	32,053,000	計	
項目	内 容	事業費（円）																
消耗品費	事務用消耗品	9,999																
紙おむつ給付費	乳幼児紙おむつ給付費	32,053,000																
計		32,062,999																
事業効果	乳幼児を養育する子育て家庭の経済的負担を軽減することで、生活のゆとりが確保されると共に、乳幼児の健全な育成に資することができた。																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
放課後児童クラブ 運営事業 (決算書P139)	民生費	98,378	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			36,734		42,607	19,037
事業概要	小学校下校後の家庭において直ちに保護を受けられない児童に対し、児童クラブを開 設し、適切な遊びや生活の場を提供する。					
	事業内容					
	項目		内 容		事業費（円）	
	共済費		労災等保険料 支援員等 77 名		7,533,070	
	臨時雇賃金		支援員等賃金 時給 1,070 円及び 970 円		86,007,432	
	委託料		警備、浄化槽維持管理、消防用設備保守点検、 支援員等派遣業務		995,527	
その他事務費等		消耗品、通信運搬費、備品購入費等		3,841,476		
		計		98,377,505		
要	【その他特定財源内訳】 放課後児童クラブ受託料 42,582,000 円 放課後児童クラブ受託料（過年度分） 25,000 円					
事業効果	児童クラブの開設により、子育て支援と児童の健全な育成及び事故防止を図ることが できた。また、高学年を対象とした受け入れも継続したことにより、更なる子育て支援 が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
民間教育・保育施設 改築等事業 (決算書P139・141)		民生費	139,405	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				92,937			46,468
事業概要	教育・保育環境の向上のために、旭市子ども・子育て支援事業計画に基づき、民間の保育所等が園舎の新設・建替え・増改築等の施設整備を行う場合に、国・県の基準の範囲内で事業費の一部を助成する。						
	○補助対象施設 学校法人 宮の杜学園 認定こども園 いいおか幼稚園 						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
海上保育所改築事業 (決算書P143)		民生費	6,404	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				0	6,000	0	404
事業概要	海上保育所は耐用年数を超過しており、耐震基準を満たしておらず耐震補強工事も困難なことから、改築整備を行い保育環境の充実を図る。 ○事業期間 平成30年度から平成31年度 ○事業概要 平成30年度：実施設計・地盤調査 平成31年度：改築工事等 事業内容 海上保育所改築工事設計業務委託料（実施設計・地盤調査）：6,404,400円 構造・規模／木造造り平屋建て 定員60人 敷地面積／2,579.00㎡ 建物面積／605.93㎡						
	改築後は滝郷診療所と連携し、公設公営保育所で初めてとなる「病児保育事業」を実施する特色ある施設として整備し、子育て世代の負担軽減を図る。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
公立保育所運営費 (決算書P147・149)		民生費	316,672	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						216,100	100,572
事業概要	児童福祉法に基づく許可保育所を管理・運営することにより、保育の必要な児童を預かり児童福祉の向上を図る。						
	臨時保育士の確保と処遇を改善するため、公立保育所の臨時保育士に対して賃金のほかに一時金として報償金を支給する。						
	○対象 44 人 ○基準日 9 月 30 日、3 月 31 日						
	○支給日 基準日の属する月の翌月に支給						
	○報償金単価 ・ 勤続年数 6 月超 55,000 円、3 年超 85,000 円、5 年超 110,000 円						
事業概要	事業内容						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	報償金	臨時職員報償金 ・ 前期（30 名） 2,284,000 円 ・ 後期（44 名） 2,908,000 円			5,192,000		
	その他	共済費、賃金、 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料 賄材料費 役務費、手数料、委託料、使用料及び賃 貸借料、工事請負費、原材料費、 備品購入費			146,593,230 164,887,141		
	計			316,672,371			
事業効果	児童福祉法に基づく許可保育所を管理運営することにより、保育の必要な児童に対し、保育を行うことによって児童福祉の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
保育士処遇改善事業 (決算書P149)	民生費	32,280	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			14,450			17,830
事業概要	民間・公設民営保育所、認定こども園に勤務する常勤保育士等の処遇改善を図るために民間保育施設等が行った賃金改善に対し補助金を交付した。					
	○基準額：月額 20,000 円 ○対象者数：141 人 ○対象月数：1,614 月					
	○対象期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日					
	事業内容					
	項目	内 容			事業費（円）	
	保育士処遇改善 事業費補助金	民間保育所（5 施設）			19,420,000	
		サンライズベビーホーム 5,640,000 円				
		おうめい保育園 6,200,000 円				
		鶴巻保育園 2,820,000 円				
		ひかり保育園 2,780,000 円				
干潟町中央保育園 1,980,000 円						
認定こども園（3 施設）			9,480,000			
あさひこひつじ幼稚園 6,120,000 円						
うなかみ幼稚園 1,680,000 円						
いいおか幼稚園 1,680,000 円						
公設民営保育所※県補助金対象外						
旭市立干潟保育所 3,380,000 円			3,380,000			
計			32,280,000			
事業効果	民間保育施設等が行った賃金改善に対し補助金を交付することにより、民間保育施設等に勤務する保育士の処遇改善を図ることができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
看護学生入学支度金貸付事業 (決算書P161)	衛生費	8,000	特定財源			一般財源		
			国県支出金	地方債	その他			
						8,000		
事業概要	養成施設（4年制大学）卒業後に、看護師として市内の医療機関で従事しようとする看護学生に対し、入学に必要な資金の一部を貸し付ける。（卒業後、2年以上従事した場合には貸付金の返済を免除。）							
	事業内容							
	<table><tr><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td>看護学生入学支度金 ・20件（支度金の額 400,000円/1件）</td><td>8,000,000</td></tr></table>					内 容	事業費(円)	看護学生入学支度金 ・20件（支度金の額 400,000円/1件）
内 容	事業費(円)							
看護学生入学支度金 ・20件（支度金の額 400,000円/1件）	8,000,000							
事業効果	市内の医療機関での就業を志す学生へ、入学に必要な資金を貸し付けることで、将来的な看護師の確保が図られた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
がん検診事業 (決算書P163)	衛生費	88,785	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			91			88,694
事業概要	健康増進法に基づき、市民の健康増進のためのがん検診事業を実施した。 各種がん検診の受診率向上のため、がん検診案内チラシの各戸配布や広報、ホームページ等でがん検診の周知を図り、休日検診日を設ける等受診しやすい体制づくりに努めた。					
	事業内容					
	事業名		内 容		事業費（円）	
	がん検診事業	胃がん（40歳以上）	4,195人	88,784,621		
		子宮頸がん （20歳以上の女性・隔年）	3,822人			
		乳がんマンモグラフィ （40歳以上の女性）	6,593人			
		乳がん超音波検診 （30～39歳の女性）	1,290人			
		肺がん（40歳以上）	7,978人			
		大腸がん（40歳以上）	5,711人			
		前立腺がん（50歳以上の男性）	2,092人			
計				88,784,621		
事業効果	各種がん検診を実施し、精密検査対象者へは、医療機関への受診勧奨を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋げることができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
育児支援事業 (決算書P167)		衛生費	1,691	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
							1,691	
事業概要	母子保健の向上を図るため、各種学級や相談、訪問指導等の事業を実施した。							
	事業内容							
	事業名		内 容			事業費(円)		
	育児支援事業	両親学級		15回 延 186人			1,690,579	
		育児学級		親子遊び教室 20回 延 124組 子育て学級 10回 延 141組				
		育児相談	育児相談 9回 延 124人 母乳相談12回 38人 言語心理相談 40回延 147人 面接・電話相談 延 1,464人					
		歯科相談		6回 延 155人				
		離乳食教室		12回 90人				
		保育所等巡回歯みがき教室		39回 延 1,245人				
		母子保健訪問指導		妊産婦 延 410人 新生児 延 238人 未熟児 延 53人 乳幼児等 延 235人				
	思春期保健事業		赤ちゃんふれあい体験教室 7回 503人 (母子 延 106組)					
	計						1,690,579	
事業効果	妊娠・出産期から乳幼児期に至るまでの母子保健サービスを提供することで、育児に関する知識の普及や母親同士の交流の機会を提供し、育児不安の軽減を図った。また、発達面で心配のある乳幼児に対する専門相談などにより、乳幼児の健やかな成長を支援した。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
特定不妊治療費 助成事業 (決算書P169)	衛生費	3,069	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						3,069
事業概要	人口減少対策事業の一環として、妊娠を望む夫婦へ不妊治療に要する費用の一部を助成した。					
	○対象者 ①法律上の婚姻をしていること					
	②夫及び妻が申請日の1年以上前から旭市に居住し、かつ、旭市の住民基本台帳に記録されていること					
	③千葉県特定不妊治療費助成事業の助成決定を受けていること					
	④申請日において、夫及び妻に市税の滞納がないこと					
	○申請件数 40件（34組の夫婦）					
	○助成金 「特定不妊治療費助成金」＝「本人負担額」×1/2（1,000円未満切捨て）					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
環境衛生事務費 (決算書P169・171)		衛生費	255,246	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					75,200		180,046
事業概要	ごみ処理広域化推進事業により、広域ごみ処理施設、広域最終処分場、中継施設の整備を進めるため、東総地区広域市町村圏事務組合へ負担金を支払った。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費(円)	
	協議会等負担金	負担金補助及び交付金	千葉県環境衛生促進協議会負担金			42,000	
			千葉県浄化槽推進協議会負担金			21,000	
			東総衛生組合負担金			121,559,000	
			東総地区広域市町村圏事務組合負担金 (広域ごみ処理施設等負担金)			130,901,000	
計					255,246,256		
○その他事務費等 2,723,256 円							
事業効果	広域ごみ処理施設の建設工事、最終処分場の造成工事が開始され、ごみ処理広域化の推進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
住宅用省エネルギー設備設置助成事業 (決算書 P 179)		衛生費	6,680	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				3,000			3,680
事業概要	地球温暖化の防止等地球環境の保全を目的として、省エネ型社会の実現及び自然エネルギーの有効利用の促進を図るため、住宅用省エネルギーシステムを設置する方（個人）に対し、設置費用の一部を補助金として交付した。						
	事業内容						
	項目	内 容		件数	事業費 (円)		
	負担金補助及び交付金	太陽光発電設備 20,000 円/1kw×太陽電池の最大出力(kw) 限度額 10 万円		49	4,580,000		
		家庭用燃料電池システム(エネファーム) 限度額 8 万円		0	0		
		定置用リチウムイオン蓄電システム 限度額 10 万円		21	2,100,000		
		太陽熱利用システム 限度額 5 万円		0	0		
計		70	6,680,000				
【補助制度の実施】 ・太陽光発電設備……平成 22 年度から開始 ※平成 30 年度より県補助要綱改正により、補助対象経費が縮小される中、対象外とされた新築住宅等へも市単独で補助を継続 ・家庭用燃料電池システム（エネファーム）、定置用リチウムイオン蓄電システム……平成 26 年から開始 ・太陽熱利用システム……平成 29 年度から開始							
事業効果	住宅用省エネルギーシステムの設置補助金交付により、省エネ型社会の実現に向けた自然エネルギーの有効利用の促進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
水田農業構造改革 推進事業 (決算書P191)		農林水産 業費	86,182	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				17,590			68,592
事業概要	水田農業経営の安定と発展のため、主食用米から飼料用米などの戦略作物栽培への転換に対し支援することにより、需要に即した米づくりを推進した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助 及び交付金	水田農業構造改革事業補助金					17,590,000
		・水田自給力向上対策事業					
		固定団地型	82.8ha	3,307,000 円			
		定着支援型	463.0ha	12,119,000 円			
		拡大支援型	25.2ha	2,164,000 円			
		・転作作物等推進事業					67,652,664
		麦転作	5.3ha	530,150 円			
景観形成作物		4.8ha	479,370 円				
WC S 用稲		43.4ha	5,203,824 円				
飼料用米転作							
耕種取組		2,806,916kg	56,138,320 円				
畜産受入		2,638,500kg	5,277,000 円				
米粉用米転作		1,200kg	24,000 円				
・転作団地推進事業					939,660		
麦転作	5.3ha	530,150 円					
景観形成作物	4.1ha	409,510 円					
計						86,182,324	
※WC S (ホールクロップサイレージ) とは、稲の実と茎葉を同時に収穫し発酵させた飼料							
事業効果	主食用米の消費量が減少する中、需要に即した米づくりを進めるため、飼料用米、稲ホールクロップサイレージ等の栽培を促進することで、水田農業経営の安定を支援した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
園芸生産強化支援事業 (決算書P193)		農 林 水 産 業 費	81,802	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				67,785			14,017
事業概要	産地の生産力の強化拡大を目的とし、生産力や品質の向上及び省力化に必要な施設や機械などの整備を支援した。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 総事業費 281,032,262 円 事業実施主体負担 199,230,262 円 補助対象者 27 件 【生産力強化支援型】 （補助率：県 1/4 以内、市 1/20 以内） 補助対象：認定農業者等 13 件 ・パイプハウス設置・増築 3 棟 5,238 m ² ・低コスト耐候性ハウス 5 棟 9,611 m ² ・省力機械等導入 9 台 【園芸施設リフォーム支援型】 （補助率：県 1/4 以内、市 1/20 以内） 補助対象：認定農業者等 8 件 ・鉄骨ハウス改修 10 棟 13,978 m ² 【園芸施設スマート農業推進型】 （補助率：県 1/3 以内、市 1/15 以内） 補助対象：認定農業者等 6 件 ・生産性向上機械・装置導入 県補助金 67,785,000 円 市補助金 14,017,000 円					81,802,000
		計					81,802,000
事業効果		野菜・花卉の生産施設の増築や改修、省力機械や生産性向上を図るための機械・装置の導入、省エネルギー化の推進により、施設園芸を始めとした産地としての生産力の拡大や経費の削減に寄与することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
畜産競争力強化対策 整備事業 (決算書P197)	農林水産 業費	861,505 (861,505)	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			861,505 (861,505)			
事業概要	畜産の収益・生産基盤の確保及び国際競争力を強化するため、飼養管理施設等の整備 に対して支援を行った。					
	事業内容（平成29年度繰越明許）					
	項目	内 容				事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	畜産競争力強化対策整備事業補助金 事業実施主体 うまい千葉の豚肉生産協議会 取組主体 3件 ・導入施設 豚舎、液状飼料調製棟、給餌設備 ・総事業費 2,015,420,000円（税抜） ・県補助金（1/2以内） 861,505,000円				861,505,000
		計				
事業効果	畜舎及び畜舎附帯設備一式を整備したことにより、飼養規模を拡大し出荷頭数等の増 加による収益性の向上が図れた。また、良質な堆肥を生産し耕種農家に提供するととも に、飼料用米の利用を拡大することで地域循環型農業を構築した。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
農業基盤整備事業 (決算書P199・201)		農林水産業費	64,410 (47,217)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					62,100 (47,200)		2,310 (17)
事業概要	農地の利用集積などによる担い手の育成を図るため、農地の大区画ほ場整備と併せて、農業用排水路や農道の整備を行う県営土地改良事業を推進する。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 負担金 6,541,400 円 排水路護岸工事 L=1.0km 付帯工事 N=1 式					6,541,400
		広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 負担金 9,366,494 円 排水路護岸工事 L=1.1km ・春海地区 負担金 1,285,074 円 排水路護岸工事 L=2.7km 用水路工事 L=1.2km					10,651,568
		計					17,192,968
	【H29 繰越明許分】						
	項 目	内 容					事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 負担金 44,204,400 円 排水路護岸工事 L=5.5km					44,204,400
		広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 負担金 3,012,888 円 排水路護岸工事 L=2.2km 付帯工事 N=1 式					3,012,888
計					47,217,288		
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減などに寄与し、効率的・安定的な農業経営の育成を目的とした農業基盤の整備推進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																
農業水利施設改修事業 (決算書P201)		農林水産業費	21,514	特定財源			一般財源													
				国県支出金	地方債	その他														
					10,700		10,814													
事業概要	農業用水施設の長寿命化を図る事業に対する支援及び農業用排水路の改修に取り組む団体への支援を行う。																			
	事業内容																			
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="3">負担金補助及び交付金</td><td>・ 県営用排水改良事業負担金 (内訳) 仁玉川地区 負担金 18,795,960 円 排水路護岸工事 L=155.2m</td><td rowspan="2">19,985,960</td></tr><tr><td>・ 特定農業用管水路等特別対策事業計画概要書 作成費用負担金 (内訳) 新川東部地区 負担金 1,190,000 円 土地改良事業調査設計業務 (現地踏査・資料検討・水理検討)</td></tr><tr><td></td><td>・ 農業用排水路改修工事補助金 14 件</td><td>1,528,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>21,513,960</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び交付金	・ 県営用排水改良事業負担金 (内訳) 仁玉川地区 負担金 18,795,960 円 排水路護岸工事 L=155.2m	19,985,960	・ 特定農業用管水路等特別対策事業計画概要書 作成費用負担金 (内訳) 新川東部地区 負担金 1,190,000 円 土地改良事業調査設計業務 (現地踏査・資料検討・水理検討)		・ 農業用排水路改修工事補助金 14 件	1,528,000	計		21,513,960
	項目	内 容	事業費（円）																	
	負担金補助及び交付金	・ 県営用排水改良事業負担金 (内訳) 仁玉川地区 負担金 18,795,960 円 排水路護岸工事 L=155.2m	19,985,960																	
・ 特定農業用管水路等特別対策事業計画概要書 作成費用負担金 (内訳) 新川東部地区 負担金 1,190,000 円 土地改良事業調査設計業務 (現地踏査・資料検討・水理検討)																				
		・ 農業用排水路改修工事補助金 14 件	1,528,000																	
計		21,513,960																		
事業効果	農業生産基盤整備の一環として、老朽化や破損により機能低下した農業用排水施設の改修を行い、施設の機能確保や長寿命化が図られた。																			

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
商業活性化推進事業 (決算書 P211)		商工費	20,818	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						5,000	15,818
事業概要	地域商業の活性化のため商業組織等が行う各種事業に対し、一部を助成した。						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費(円)
	旭市商工業後継者育成事業補助金	商工会等が実施する後継者育成事業への補助 (補助率 1/2 以内) 1 団体へ補助					246,000
	旭市商店街振興事業補助金	商店会等の運営事業費に対する補助 2 団体へ補助					580,000
		プレミアム付旭市共通商品券発行事業への補助 ・旭市商業振興連合会運営費補助 2,000,000 円 ・プレミアム分 14,955,562 円					16,955,562
	旭市商店街等活性化事業補助金	商店街が実施するイベントへの補助 (補助率 1/2 以内 上限 30 万円) 5 団体へ補助					1,500,000
	旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金	商店街駐車場借上事業に対する補助 (補助率 1/6 以内) 3 団体へ補助 景観整備事業(街路灯)に対する補助 (補助率 1/2 以内) 1 団体へ補助					1,536,800
	計					20,818,362	
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 5,000,000 円							
事業効果	商店街等が実施するイベント事業費、施設の改修費、駐車場借上げ料への助成等により商店街の活性化が図られた。 プレミアム付共通商品券発行事業により、消費者の消費喚起を促し、商業の活性化に繋がった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
※観光振興対策事業 関係 (決算書P215・217・ 219)		商工費	35,428	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						25,472	9,956
事業概要	観光資源を活かした観光PRや、各種観光イベントの支援等を行うことにより、観光客の誘致を図り観光の振興に努めた。						
	事業内容						
	事業名	内 容					事業費(円)
	観光資源創出 プロモーション事業	・消耗品（PR用特産品購入等）					659,972
		・印刷製本費（観光パンフレット作成、チラシ・ポスター印刷）					2,274,352
		・広告料（スポットCM放映料、情報誌掲載料）					1,999,820
		・委託料（観光プロモーション支援業務委託）					4,999,860
		・負担金（観光プロモーション共同事業負担金）					128,229
		・補助金（観光施設利用助成金）					23,500
		・その他事務費等					536,495
	小 計					10,622,228	
	観光イベント事業	・消耗品（袋東溜め池へら鮎購入代等）					1,259,002
		・観光ポスター等印刷					503,464
		（七夕市民まつり 800枚・袋公園桜まつり 400枚等）					
		・広告料（千葉テレビ放映料、ベイエフエム放送料）					2,458,000
・委託料（イベント・警備、鯉のぼり掲揚、清掃等）					1,755,384		
・補助金					18,250,000		
あさひ砂の彫刻美術展					1,500,000円		
九十九里観光サーフ・フェスタ					500,000円		
サマーフェスタ in 矢指ヶ浦					500,000円		
スターライトファンタジー					1,400,000円		
七夕市民まつり					8,500,000円		
いいおかYOU・遊フェスティバル					5,850,000円		
・その他事務費等					579,857		
小 計					24,805,707		
合 計					35,427,935		
【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 6,122,368円							
地域振興基金繰入金 19,349,860円							
事業効果	幅広く旭市の観光情報の発信や、観光資源を活かした観光PRを行うと共に、七夕市民まつりやいいおかYOU・遊フェスティバルなどの各種イベントの支援を行った。特に、YOU・遊フェスティバル30回記念事業で製作した飯岡海岸の堤防壁画や、旭市を舞台に撮影された映画に絡めた事業などは、新たな観光資源として注目され、市の観光振興の一助となった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
道路新設改良事業 (決算書 P 227)		土木費	173,106 (34,818)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					9,900 (9,900)		163,206 (24,918)
事業概要	幅員の狭い市道の拡幅改良や道路側溝等の整備及び舗装新設を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費 (円)	
	委託料		調査・設計委託 3 件			16,715,160	
	工事請負費		道路改良工事 4 件 L = 430.4m 道路排水工事 22 件 L = 1503.3m 道路舗装工事 2 件 L = 241.6m			118,900,000	
	公有財産購入費		道路用地購入 8 件			1,533,923	
	補償補填及び賠償金		物件補償 3 件			1,138,859	
	計					138,287,942	
	(平成 29 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容			事業費 (円)	
委託料		調査・設計委託 2 件			17,064,000		
工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 211.4m			17,754,360		
計					34,818,360		
事業効果	道路側溝等の整備や舗装新設を実施することにより、安全で良好な道路環境を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
蛇園南地区流末排水整備事業 (決算書P229)		土木費	167,038	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					154,200		12,838
事業概要	蛇園南地区の排水改善のため、流末排水路の整備を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		調査・設計委託 1 件			308,880	
	工事請負費		道路排水工事 7 件 L=441.0m			166,486,860	
	補償補填及び賠償金		補償金 1 件			241,963	
			計			167,037,703	
事業効果	流末排水路の整備により、雨水による冠水が解消され、生活環境の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
旭中央病院アクセス道整備事業 (決算書P229)		土木費	230,976	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				31,166	186,900		12,910
事業概要	旭中央病院アクセス道を整備するため物件調査、用地買収、物件補償及び道路改良工事を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	委託料		調査・設計委託 2 件 調査・測量委託 2 件			1,872,828	
	使用料及び賃借料		土地等借上 3 件			226,900	
	工事請負費		道路改良工事 6 件 L = 1,189.9m 道路排水工事 1 件 L = 256.0m			214,922,800	
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件			10,297,429	
	補償補填及び賠償金		物件補償 5 件 賠償金 1 件			3,655,568	
		計			230,975,525		
事業効果	地域医療の中核を担う旭中央病院周辺道路の慢性的な渋滞を解消し、通院や緊急車両の円滑な交通を確保するとともに、重要なネットワーク路線として地域間の連携を強化して産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡海上連絡道 三川蛇園線整備事業 (決算書 P 229・231)		土木費	29,271 (19,616)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					27,700 (18,600)		1,571 (1,016)
事業概要	飯岡海上連絡道三川蛇園線における道路改良工事を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 1 件		7,171,200		
	工事請負費		道路改良工事 1 件		2,484,000		
		計		9,655,200			
	(29 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 1 件		1,814,400		
	工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 19.5m		17,801,720		
			計		19,616,120		
事業効果	国道 126 号と（主）銚子旭線を結ぶ本路線の整備によって東総広域農道を含めた広域的な道路網が確立され、市内の地域間交流が活性化し産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
南堀之内バイパス 整備事業 (決算書P231)		土木費	8,416	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					7,900		516
事業概要	南堀之内バイパスを整備するため道路改良工事を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 50.0m			7,624,800	
	補償補填及び賠償金		物件補償 1 件			790,881	
		計			8,415,681		
事業効果	(主) 多古笹本線と (主) 大栄・栗源・干潟線を結ぶ本路線の整備によって旧東総有料道路から東関東自動車道までを接続する広域的な道路網が確立され、首都圏へのアクセス多様化が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
震災復興・津波避難 道路整備事業 (決算書 P 231)		土木費	332,619 (97,251)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				94,490 (22,616)		63,573 (0)	174,556 (74,635)
事業概要	津波避難道路を整備するため土地改良施設改修実施設計及び道路交差点設計、道路改良工事を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費(円)	
	委託料		調査・設計委託 2 件 調査・測量委託 7 件			16,815,600	
	工事請負費		道路改良工事 6 件 L = 1040.0m			70,074,200	
	公有財産購入費		道路用地購入 24 件			58,346,771	
	補償補填及び賠償金		物件補償 15 件			90,132,148	
			計			235,368,719	
	【その他特定財源内訳】 東日本大震災復興交付金基金繰入金 57,448,000 円 災害復興基金繰入金 6,125,000 円 (平成 29 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容			事業費(円)	
委託料		調査・設計委託 1 件			8,018,000		
公有財産購入費		道路用地購入 5 件			34,109,305		
補償補填及び賠償金		物件補償 4 件			55,123,283		
		計			97,250,588		
事業効果	東日本大震災の津波被害を受けた地域に避難道路を整備することにより、被災地域の復興及び災害発生時の被害軽減を図る。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
冠水対策排水整備事業 (決算書P233)		土木費	37,120 (30,367)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					30,700 (28,800)		6,420 (1,567)
事業概要	道路冠水対策として排水路整備工事を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 1 件		228,960		
	負担金補助及び交付金		水道管切廻し工事負担金 1 件		4,713,120		
	補償補填及び賠償金		物件補償 1 件		1,810,829		
			計		6,752,909		
(平成 29 年度繰越明許分)							
項 目		内 容		事業費（円）			
工事請負費		地域排水工事 3 件 L=161.0m		30,366,724			
		計		30,366,724			
事業効果	道路の排水路を整備することにより、安全な道路機能を確保することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳									
住宅リフォーム補助事業 (決算書 P 245)		土木費	9,478	特定財源			一般財源						
				国県支出金	地方債	その他							
				4,265			5,213						
事業概要	市民の居住環境の向上と市内の経済活性化を目的として、市内施工業者と契約し、自己が居住する住宅のリフォーム工事を行った者に対し補助を行った。												
	個人住宅のリフォーム費用の一部を補助 補助額：工事費用（20 万円以上）の 1/10 以内の額（限度額 20 万円） 事業内容												
事業概要	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>住宅リフォーム事業費補助金 64 件</td><td>9,478,000</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び交付金	住宅リフォーム事業費補助金 64 件	9,478,000
	項目	内 容	事業費（円）										
負担金補助及び交付金	住宅リフォーム事業費補助金 64 件	9,478,000											
事業効果	事業の実施により市民の居住環境の向上及び市内施工業者への工事の受注を通じて地域経済の活性化が図られた。												

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
空き家等対策推進事業 (決算書P245)	土木費	8,964	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			6,723			2,241
事業概要	空家等が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている実態を受け、市内における空家等の実態を把握するために調査を実施した。					
	事業内容					
事業概要	項目		内 容		事業費（円）	
	委託料		空き家等実態調査委託料		8,964,000	
事業効果	空家候補となる建物数とその管理状況等について実態を把握することにより、今後の空家等に関する対策を実施するための基礎資料として活用を図る。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消防施設整備事業 (決算書 P 249)		消防費	22,701	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					5,100		17,601
事業概要	耐震性貯水槽の設置、消火栓の新設整備や維持管理、防火水槽の改修及び水利標識の設置等を行った。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	消火栓標識設置等工事		水利標識設置		577,800		
	防火水槽設置工事		耐震性貯水槽(地上型 40 m ³)設置		5,443,200		
	防火水槽改修工事		防火水槽改修		4,708,800		
	解体・撤去工事		防火水槽解体撤去		1,374,256		
	消火栓維持管理負担金		消火栓修繕		4,625,720		
	消火栓設置費負担金		消火栓設置		5,971,320		
		計		22,701,096			
事業効果	耐震性貯水槽を設置したことにより、大規模地震等の災害発生時に有効な水利が確保され、消防力の強化が図られた。また、消防水利が不足している地域に消火栓を新設したことにより消防活動体制の充実強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消防車両整備事業 (決算書 P 249)		消防費	39,755	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					36,700		3,055
事業概要	旭市消防署配備の消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）、予防課配備の調査広報車を更新整備した。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	車両購入費		消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型） 調査広報車		36,892,330 2,784,083		
	その他事務費等				78,983		
			計		39,755,396		
事業効果	老朽化により性能が低下している消防ポンプ自動車、調査広報車を更新し最新の資機材等を装備した。これらにより消防力の機能強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
消防団活動費 (決算書P251・253)	消防費	36,460	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						36,460
事業概要	消防団活動に必要な消防団員の報酬の支給及び費用弁償の支払いなどを行う。					
	事業内容					
	項目		内容		事業費（円）	
	報酬		一般団員 715 人 本部役員 54 人		22,005,250	
	費用弁償				7,717,000	
	その他事務費等				6,737,989	
		計		36,460,239		
事業効果	消防団員の削減及び報酬改善を行ったことにより、消防団員の適正化と士気高揚が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防庫整備事業 (決算書 P 255)		消防費	16,902	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				2,245	13,200		1,457
事業概要	既存消防庫のうち、老朽化が顕著で耐震性が不足する消防庫について、建て替え整備を行った。						
	事業内容						
	項目	内容		事業費（円）			
	委託料	設計・監理委託 ・第5中隊（干潟）第2分団第3部		486,000			
	工事請負費	消防庫改築工事 ・第5中隊（干潟）第2分団第3部		15,055,200			
		解体撤去工事 ・第4中隊（飯岡）第3分団第1部 2班		810,000			
		・第5中隊（干潟）第1分団第3部 2班		442,800			
その他事務費等		108,000					
計		16,902,000					
事業効果	地域防災拠点である消防庫に耐震性能を備えることにより、地域防災拠点としての機能強化を行い、安定した消防団活動の支援を図った。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防団車両整備事業 (決算書P255)		消防費	27,170	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					13,500		13,670
事業概要	消防団用小型動力ポンプ積載車（第2中隊第7分団第2部、第4中隊第1分団第1部、第5中隊第1分団第2部、第5中隊第1分団第3部）4台を更新整備した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	車両購入費		消防団用小型動力ポンプ積載車 4台		27,037,352		
	その他事務費等				132,680		
		計		27,170,032			
事業効果	老朽化した消防団用小型動力ポンプ積載車を更新整備することにより、消防防災活動体制の維持強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
津波避難施設整備事業 (決算書 P 259)		消防費	61,884 (61,884)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					51,100 (51,100)		10,784 (10,784)
事業概要	東日本大震災の津波による被害を踏まえ、市民の生命を守り、災害に強いまちづくりを目指すため、津波避難施設（築山）を整備した。						
	事業内容 (平成 29 年度繰越明許分)						
	項 目	内 容					事業費（円）
	工事請負費	津波避難施設（築山）建設工事					51,125,600 円
		津波避難施設（築山）植栽工事					9,450,000 円
		その他工事					1,242,000 円
その他	消耗品費					66,092	
	撮影委託料						
	計					61,883,692	
事業効果	指定緊急避難場所となる津波避難施設（築山）を整備したことにより、安全で災害に強いまちづくりに寄与している。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
幼稚園就園奨励事業 (決算書P265)		教育費	12,690	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				3,730			8,960
事業概要	私立幼稚園に就園させている保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の充実及び振興を図るため、補助金を交付した。						
	事業内容						
	項目		内容			事業費（円）	
	旭市私立幼稚園就園奨励費補助金		満3歳～5歳の園児を養育する保護者に対し補助金を交付。所得に応じて決定。 ○対象経費 入園料、保育料 ○該当園児数 82人			11,191,800	
	旭市私立幼稚園第3子以降就園補助金 (市単独事業)		第3子以降の園児を養育する保護者に対し補助金を交付。所得制限なし。 ○対象経費 入園料、保育料、給食費 ○該当園児数 8人			1,498,000	
		計			12,689,800		
事業効果	幼稚園就園奨励費補助金に加え、市独自の補助金を交付することで、多子世帯の経済的負担の軽減が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
育英資金給付事業 (決算書P267)		教育費	7,549	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						42	7,507
事業概要	将来、本市の発展及び社会に貢献する有為な青年の育成を図ることを目的として、特に優れた資質を有し、経済的理由により修学困難な者に対して育英資金を給付した。						
	また、平成30年度から募集人数を増加し、事業を拡充した。						
	(対前年 高校生：6名→8名、大学生等：10名→13名)						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	育英資金給付金		・ 給付者数 49 名 高校生 17 名 （うち新規 8 名、継続 9 名） 大学生等 32 名 （うち新規 11 名、継続 21 名） ・ 給付額（月額） 高校生 9,900 円 大学生等 14,400 円			7,549,200	
			計			7,549,200	
	【その他特定財源内訳】 育英基金利子 41,831 円						
事業効果	育英資金の給付により、本市の発展及び社会に貢献する有為な青年の育成が図られた。						
	また、募集人数を増加したことで、経済的理由により就学が困難な者に対する支援の更なる充実が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳																		
小学校大規模改造事業 (決算書P273)		教育費	6,696	特 定 財 源			一般財源															
				国県支出金	地方債	その他																
							6,696															
事業概要	防災の観点から改修の必要のある屋内運動場の防災機能強化工事に際し、設計業務を実施した。																					
	事業内容																					
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="4">委託料</td><td>設計・監理委託料</td><td></td></tr><tr><td>矢指小 防災機能強化設計業務</td><td>2,052,000</td></tr><tr><td>共和小 防災機能強化設計業務</td><td>2,700,000</td></tr><tr><td>滝郷小 防災機能強化設計業務</td><td>1,944,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>6,696,000</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費（円）	委託料	設計・監理委託料		矢指小 防災機能強化設計業務	2,052,000	共和小 防災機能強化設計業務	2,700,000	滝郷小 防災機能強化設計業務	1,944,000	計		6,696,000
	項 目	内 容	事業費（円）																			
	委託料	設計・監理委託料																				
		矢指小 防災機能強化設計業務	2,052,000																			
共和小 防災機能強化設計業務		2,700,000																				
滝郷小 防災機能強化設計業務		1,944,000																				
計		6,696,000																				
事業効果	詳細設計の実施に伴い、非構造部材などの耐震化対策に伴う基礎資料を得ることができた。																					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
小学校要保護準要保護児童援助費 (決算書P275)		教育費	8,324	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							8,324
事業概要	学校教育法の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して就学援助費を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図った。						
	また、小学校就学予定者に対しては、入学準備金として「新入学児童生徒学用品費等」を入学前に支給し、新入学に必要な学用品等を速やかに購入できるよう支援を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	要保護及び準要保護児童援助費	支給対象者数 ・ 要保護 7 名 (1 年) 1 名 (2 年) 0 名 (3 年) 2 名 (4 年) 3 名 (5 年) 1 名 (6 年) 0 名 ・ 準要保護 124 名 (1 年) 21 名 (2 年) 18 名 (3 年) 25 名 (4 年) 17 名 (5 年) 21 名 (6 年) 22 名 ・ 小学校就学予定者 9 名					8,322,316
その他事務費等	手数料					2,160	
	計					8,324,476	
事業効果	就学援助費の支給により、義務教育の円滑な実施が図られた。						
	また、「新入学児童生徒学用品費等」の入学前支給により、就学援助の更なる拡充が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校大規模改造事業 (決算書P281)		教育費	62,316	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				16,643	28,500		17,173
事業概要	防災及び老朽化の観点から改修の必要のある学校施設の大規模改造工事等を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		設計・監理委託料 第二中 防災機能強化監理業務			972,000	
	工事請負費		大規模改造工事 第二中 防災機能強化工事			61,344,000	
		計			62,316,000		
事業効果	天井等の落下防止対策を実施し、学校施設の防災機能を高めた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校要保護準要保護 生徒援助費 (決算書P283)		教育費	6,954	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				18			6,936
事業概要	学校教育法の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助費を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図った。						
	また、中学校就学予定者に対しては、入学準備金として「新入学児童生徒学用品費等」を入学前に支給し、新入学に必要な学用品等を速やかに購入できるよう支援を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	要保護及び準要保護生徒援助費	対象者数 ・ 要保護 2名 (1年) 0名 (2年) 1名 (3年) 1名 ・ 準要保護 65名 (1年) 25名 (2年) 19名 (3年) 21名 ・ 中学校就学予定者 21名					6,952,523
その他事務費等	手数料					1,080	
	計					6,953,603	
事業効果	就学援助費の支給により、義務教育の円滑な実施が図られた。						
	また、「新入学児童生徒学用品費等」の入学前支給により、就学援助の更なる拡充が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会教育総務事務費 (決算書 P 287・289)		教育費	28,505	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					17,500		11,005
事業概要	社会教育に関する事務等を執り行い、旭市の生涯学習を推進する。						
	平成 30 年度は干潟支所の長寿命化に向けた大規模改修と合わせ、干潟公民館の機能を干潟支所に移転するために必要な改修の調査設計を行う。						
	事業内容						
	事業名	社会教育施設移転改修工事設計業務					
	調査設計場所	旭市南堀之内 10 番地					
	事業内容	構造設計現地調査・事前検討・事前協議 電気設備現地調査・事前検討・実施設計 機械設備現地調査・事前検討・実施設計 積算業務（内訳書作成） 建築確認申請提出					
	履行期間	平成 30 年 5 月 2 日～平成 31 年 3 月 20 日					
	請負金額	19,980,000 円（予算額 25,618,000 円）					
受注者	旭市イの 2055 番地						
	株式会社 東総設計 代表取締役 高橋 満						
事業効果	○社会教育に関する事務費等 8,525,382 円						
	各種講座や講習等により旭市の生涯学習の推進を図った。また、干潟支所の長寿命化と併せて干潟公民館の機能移転をすることで、公共施設の適正な活用が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
文化振興事業 (決算書P295)		教育費	16,670	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						8,834	7,836
事業概要	市民の文化意識の高揚を図るため、東総文化会館を中心に各種文化事業を開催した。						
	事業内容						
	項目			事業費(円)		入場料収入(円)	
	1.市主催事業						
	NHK公開番組「新・BS日本のうた」			835,788			
	ウィーン少年合唱団2018			4,843,251		1,544,150	
	第24回千葉県こども合唱フェスティバル			356,998			
	第14回旭市民音楽祭			1,145,298			
	さかなクン no ギョ魚ワールド			1,419,112		814,300	
	第13回あさひのまつり			483,649			
	第14回旭市文化祭			615,770			
	アラカルトX'mas キッズコンサート			1,176,470		96,245	
	第14回あさひ寄席			2,635,293		2,289,925	
	第14回スプリングコンサート			785,086			
	小計			14,296,715		4,744,620	
2.その他の文化振興事業費							
報償金			1,260,000				
助成金・補助金			1,054,000				
その他(新聞折込手数料)			59,670				
小計			2,373,670				
合計			16,670,385		4,744,620		
【その他特定財源内訳】							
地域振興基金繰入金			4,089,780 円				
入場料収入			4,744,620 円				
事業効果	コンサート、寄席、子ども向け文化教室、市民音楽祭、あさひのまつり、文化祭等幅広い分野での催し物や活動を行なった結果、市民の文化意識の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
海上キャンプ場 運営事業 (決算書P319)		教育費	22,441	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							22,441
事業概要	＜目的＞						
	キャンプ場を活用した野外活動や、研修及び交歓の場を提供することにより、青少年の健全な育成を図る。						
	＜利用状況＞						
		平成30年度	平成29年度	増減			
	キャンプ場	6,786人	5,730人	1,056人			
	体育館	8,955人	7,716人	1,239人			
	＜事業費＞						
	科目		金額（円）		内容		
	需用費	消耗品費	93,312		体育館水銀灯、ハロゲンランプ		
		維持補修費	133,812		原水槽ポンプ等交換		
役務費	保険料	54,013		建物			
委託料	指定管理料	10,800,000					
	樹木剪定委託料	705,780					
工事請負費	改修工事費	10,453,320		バンガロー、トイレ棟塗替え等			
備品購入費	教育用備品費	201,204		冷蔵庫			
計		22,441,441					
事業効果	施設の改修工事及び繁茂した樹木の剪定を実施することで、建物の長寿命化や景観の向上が図られ、利用者の増加に寄与した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
東京オリンピック事前 キャンプ地誘致事業 (決算書P321・323)		教育費	2,539	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						2,539	
事業概要	2020 年東京オリンピックの事前キャンプ地として、ドイツ卓球チームを誘致することにより、世界に旭市アピールし、スポーツによる地域の活性化や異文化交流を図る。						
	なお、平成 29 年 12 月にドイツ連邦共和国を相手国とし、ホストタウンに登録されたことを受け、ホストタウンとして事前キャンプの受け入れに向けた準備やオリンピックによる卓球指導会・体験会など交流事業を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	報償費	卓球指導会・体験会講師謝礼（4 名分）				500,000	
	旅費	ナショナルトレーニングセンター訪問時費用弁償 その他				3,500 4,000	
	需用費	消耗品費 オリンピック啓発物資、事務用品等				153,704	
	使用料及び 賃貸料	出張時駐車場代				1,200	
	備品購入費	副審判台 8 台購入				407,808	
既存卓球台 8 台天板交換				1,468,800			
計						2,539,012	
【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 2,539,000 円							
事業効果	ホストタウン事業として、オリンピックである日本卓球協会強化本部長宮崎義仁氏、ナショナルチーム監督、コーチによる卓球指導会・体験会を実施したり、千葉県とドイツ・デュッセルドルフ市とのスポーツ交流（卓球）を受け入れたりすることで、オリンピックに向けた機運の醸成、異文化交流を図ることができた。						
	また、既存卓球台の天板交換や副審判台を購入することで、より充実した競技環境を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会体育施設改修事業 (決算書P327・329)		教育費	149,081	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					92,800		56,281
事業概要	地域の交流の場となる社会体育施設の整備、充実を図ることにより、市民が生涯を通じて、スポーツやレクリエーションを楽しみ、生きがいと健康づくりの向上が図られた。 総合体育館については、老朽化による屋根改修工事調査設計およびアリーナ入口ドア改修工事等を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	委託料	総合体育館屋根改修工事調査設計業務委託					6,804,000
		総合体育館サブアリーナ天井改修工事調査設計業務委託					1,998,000
	工事請負費	総合体育館エントランス広場タイル改修工事					4,255,200
		総合体育館ラウンジ・事務室照明器具取替工事					2,451,600
		総合体育館アリーナ入口ドア改修工事					8,316,000
		総合体育館メインアリーナ堅樋漏水修理工事					206,280
		総合体育館メインアリーナ女子ロッカールーム空調改修工事					1,944,000
		総合体育館中央監視装置制御盤交換工事					11,880,000
		総合体育館屋根・外壁改修工事					96,330,000
		旭スポーツの森公園庭球場（E・Fコート）人工芝改修工事					8,499,600
旭スポーツの森公園庭球場照明自動点灯盤交換工事					3,299,616		
旭スポーツの森公園野球場照明自動点灯盤交換工事					569,160		
旭スポーツの森公園野球場高圧引込設備改修工事					1,263,600		
仁玉コミュニティ広場バックネット改修工事					1,263,600		
計					149,080,656		
事業効果	社会体育施設の整備により、スポーツやレクリエーションを楽しみ、生きがいと健康づくりの向上が図られ、利用者の増加につながった。						

